



臨床研究に関する情報の公開

作成日:2022/04/04

研究課題名	心不全管理ツールを用いた心不全地域連携システム導入による心不全再入院に及ぼす効果の検討
研究の対象	心不全で入院した患者さまのうち、ハートノートによる心不全患者教育が行われ、自己管理用紙が新規に導入された患者さま(20歳以上)
研究目的・方法	目的;心不全患者が退院後に自己管理を実践するためのツールであるハートノートと自己管理用紙が導入された心不全患者を対象に、患者自身の理解、自己管理用紙の遵守度を含めた患者の特徴と再入院との関係を、医学的観点と社会環境要因などの非医学的観点の2つの観点で検討します。 方法;心不全で入院となり、心不全および自己管理に関する教育が行われた患者から、退院時および1年後(または再入院時)に、アンケート調査を行い、診療情報、自己管理表とあわせ、理解度、自己管理状況、臨床情報、社会的環境情報を収集します。収集したデータを用いて、理解度、自己管理順守状況などの群分けして、心不全の再入院の差および臨床的特徴、社会環境などの差異を検討します。 研究期間:許可日~2026年3月31日
研究に用いる試料・情報の種類	情報:病歴、家族構成、採血データ、社会的支援(介護度等)、心不全の理解度、心不全ポイント等 試料:なし
外部への試料・情報の提供	データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態でを行います。対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 教授 坂田泰史 大阪市民病院機構大阪市立総合医療センター 循環器内科 副部長 阿部幸雄 大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 講師 大谷朋仁 一般社団法人健康医療クロスイノベーションラボ 松村泰志 アフラック生命保険株式会社 同研究推進室 松尾修 田附興風会医学研究所 北野病院 心臓センター 循環器内科 部長 猪子森明 国立病院機構 大阪医療センター 循環器内科 医長 安部晴彦 国家公務員共済組合連合会 大手前病院 循環器内科 部長 山田貴之 社会医療法人生長会 府中病院 循環器内科 部長 花谷彰久
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 〒530-8480 大阪市北区扇町2-4-20 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院



電話：06-6312-1221、FAX：06-6312-8867

公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院

心臓センター 循環器内科 副部長 中根英策

研究責任者：

公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院

心臓センター 循環器内科 主任部長 猪子森明

研究代表者：

大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 教授 坂田泰史